



「運動で健康づくり」 牧内隆雄先生

第二十九回 健康と福祉のつどい開催

3月4日(日)、豊丘村・社会福祉協議会主催の「健康と福祉のつどい」が村保健センターにて、70名の参加者を集め開催されました。

報告会

①【おいしい減塩】

村内の健康学習会の報告と脳血管疾患・虚血性心疾患・人工透析の患者に、高い確率で高血圧合併があることや、県民の塩分摂取量が高い傾向にあることを知り、また減塩食品(塩分30%オフ)の「白菜の漬物」「サキイカ」の試食があり、変わらない美味しい味を確認しました。減塩の必要性について考える機会となりました。

②【認知症ケアパス】

認知症の方と家族を支える仕組みとして、豊丘村版認知症お助けガイド(各戸配布)の活用や、相談窓口として、村地域包括支援センター・村内の介護保険事業所等の利用や、「認知症カフェ」・「あらずカフェ」、介護者リフレッシュ事業等への参加紹介がありました。

健康と福祉のつどい



認知症地域支援推進員(宮下)の説明

③【豊丘おてこ隊】

豊丘村有償生活支援サービス

身の回りの困りごとを必要とする高齢者と、支援を行う会員とを社協がつなげる支え合いの活動が、今年度からスタートします。

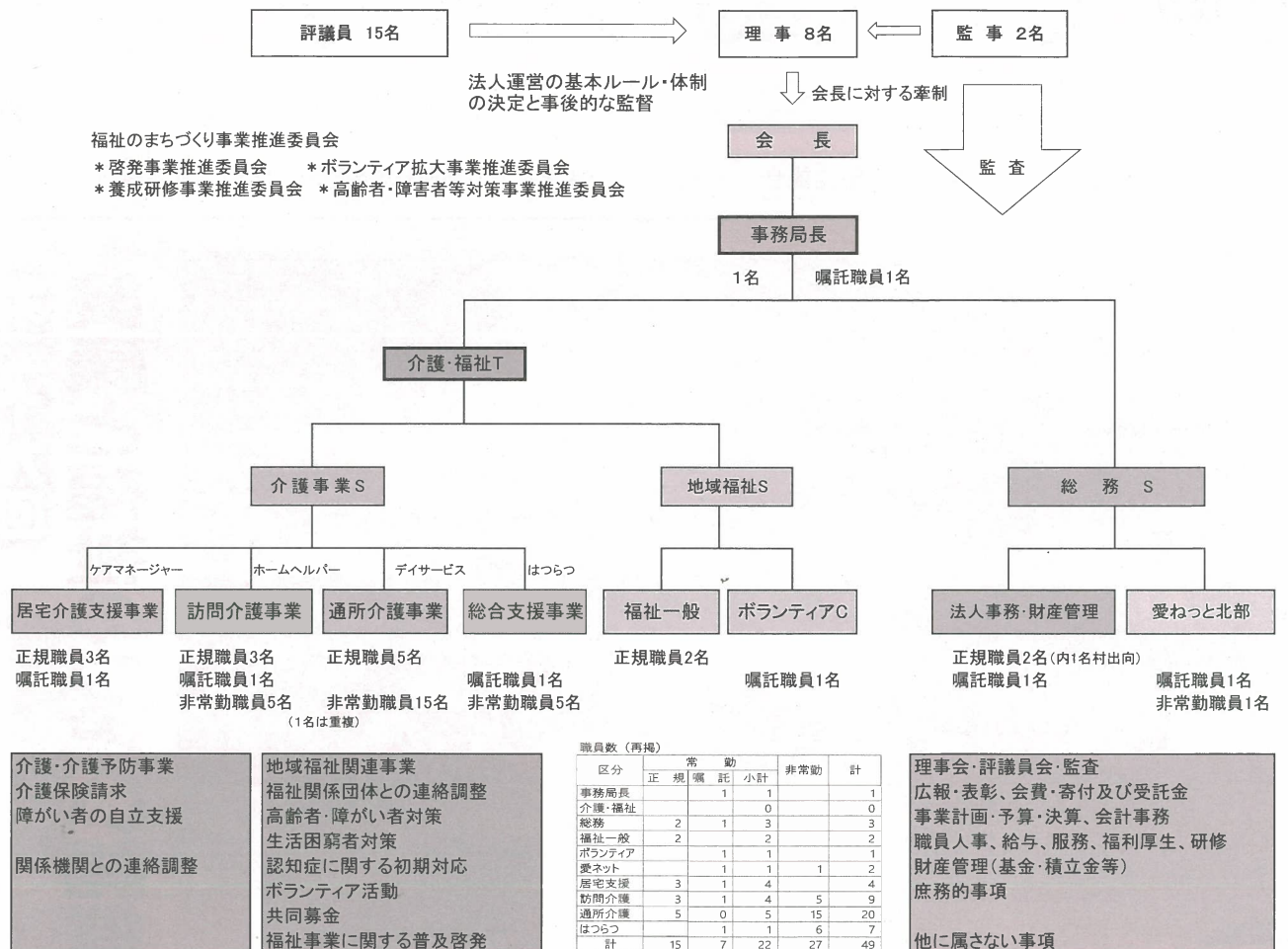
【実技と講演】

【運動で健康づくり】

健康運動指導士の牧内隆雄先生による講演と、手軽で簡単にできる実技を交え、「体は鍛えるよりほぐす」「寝る前のこむら返り予防法」「1時間座っていると22秒寿命が縮まる」などの、体の調子を整えるわかりやすい運動指導をしていただきました。

最後は県歌「信濃の国」体操で、気持ちの良い汗を流しました。

豊丘村社会福祉協議会 組織図



理事会・評議員会が 開催されました

このたび、豊丘村社会福祉協議会の平成29年度第5回理事会及び第2回評議員会が開催されました。理事会、評議員会での承認された議案は次のとおりです。

理事会

(平成30年3月13日)

- ◎ 議案第1号
平成29年度補正予算について
- ◎ 議案第2号
平成30年度事業計画について
- ◎ 議案第3号
平成30年度事業予算について
- ◎ 議案第4号
評議員の推薦の提案及び評議員選任・解任委員会の召集について
- ◎ 議案第5号
評議員会の召集について

評議員会

(平成30年3月29日)

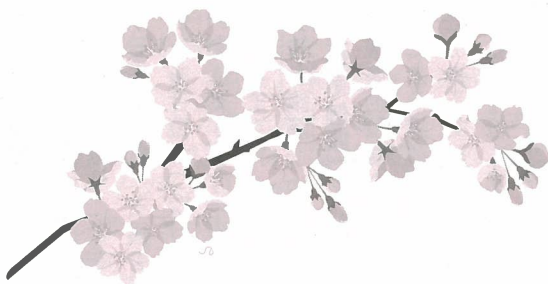
- ◎ 議案第1号
平成29年度補正予算について
- ◎ 議案第2号
平成30年度事業計画について
- ◎ 議案第3号
平成30年度事業予算について

社会福祉協議会 評議員の退任及び選任

永年にわたり、社会福祉協議会評議員としてご尽力を頂いた、貝原豪さん(福祉団体)が退任され、平成30年3月15日開催の「評議員選任・解任委員会」において、次の方が選任されました。

任期は退任した評議員の任期満了まで(平成32年度の最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで)

就任 平成30年3月20日
松澤弘樹(福祉団体)



平成30年度 豊丘村社会福祉協議会 事業計画

理 念

人々の健やかで自立した生活へ向けての支援

方 針

高齢者も障がい者も安心して暮らせる豊丘村づくり

1 活動の基本方針

豊丘村においても人口は減少傾向にあり、高齢化率が30%を超える中、高齢者世帯の増加が予想されます。

これら高齢者や心身に障がいのある方・社会的に弱い立場にある方など、すべての人々が、尊厳を持って健やかに暮らせる社会づくりが重要な課題です。

豊丘村社会福祉協議会では、高齢者が住み慣れた地域で日常生活を営むことができるよう、在宅介護支援体制の充実や、高齢者などの困り事に対応した生活支援体制の構築など、地域の皆様が安心して生活していただける福祉サービスの提供につとめ、住みよい地域づくりを目指します。

2 重点目標

- (1) 高齢者・障がい者等の生活支援・生きがい対策の充実
- (2) 社会的弱者の支援
- (3) 介護サービスの充実
- (4) 介護予防対策の充実
- (5) ボランティアの育成と活動推進
- (6) 結婚相談事業の充実
- (7) 福祉事業の普及啓発

3 活動計画

- (1) 高齢者・障がい者等への支援・生きがい対策の充実
 - ・生活支援コーディネーターによる、高齢者の支援体制の整備
 - ・認知症地域支援推進員による認知症の正しい知識の普及啓発、相談・支援と認知症に関するカフェの開設
 - ・ヘルパー訪問による家事等の支援・安否の確認等
 - ・福祉タクシー事業の運営
 - ・高齢者・障がい者の「希望の旅」事業実施と支援
 - ・「高齢者クラブ」等の活動への協力及び助成
 - ・地域サロンの運営支援
 - ・障がい者スポーツ大会への協力支援
 - ・「車いす対応軽自動車」の貸出
 - ・配食サービスの実施

(2) 社会的弱者の支援

- ・くらしの相談の実施（民生児童委員・行政相談員連携） 毎月26日（原則）
- ・豊丘村独自の小口資金（くらしの資金・医療費貸付金）の取り組み
- ・生活福祉資金の活用などによる生活困窮者支援
- ・基幹的社協（飯田市社会福祉協議会）と連携した支援事業の実施

(3) 介護サービスの充実

- ・介護サービス計画の作成（ケアマネージメント）
- ・訪問介護（ホームヘルプ）
- ・通所介護（日曜・年末年始び社協所定の休業日を除く毎日）（デイサービス）
- ・介護者ふれあい相談の実施・カフェの開設（村・地域包括支援センターと共催）
- ・ケアマネージャーによる介護相談実施
- ・介護保険相談窓口の常設（「地域包括支援センターと連携」）
- ・日帰りバスツアー・ケアラズカフェによる在宅介護者のリフレッシュ
- ・おむつ代補助

(4) 介護予防対策の充実

- ・介護予防・日常生活支援総合事業による通所・訪問事業の実施
- ・ミニデイサービス（地域主催）への協力支援
- ・趣味を通じた仲間づくり講座（男性対象）
- ・ふれあい交流（「おいでなんしょ会」「高齢者昼食会」等への補助）
- ・高齢者スポーツ大会の開催（ゲートボール大会等）

(5) ボランティア育成と活動の推進

- ・ボランティアニーズの把握、個人・団体の組織化、情報発信
- ・ボランティアの活動援助（ボランティア保険、謝金等の補助）
- ・「各地区ボランティアの会」の世話役
- ・ボランティア研修の充実
- ・ボランティア精神の育成（教育委員会・小中学校との連携）
- ・個人ボランティアの育成と啓発
- ・災害時のボランティアセンターの運用訓練

(6) 結婚相談事業の充実

- ・村内の結婚希望者に関する情報収集
- ・「愛ねっと北部」の登録情報を活用したカップリング支援
- ・近隣市町村との情報交換、交流（「天竜縁結びの会」等）を実施
- ・イベント、交流等を「愛ねっと北部」と連携し開催

(7) 福祉事業の普及啓発

- ・社協報（年4回）の発行
- ・福祉啓発イベントの開催（福祉関係功労表彰・健康・福祉・介護に関する講演会等）
- ・福祉のニーズ調査・検討
- ・赤い羽根共同募金の推進（10月から 募金目標額170万円）

平成30年度 豊丘村社会福祉協議会予算

総 額 205,595千円 前年比93.8%

サービス区分別 収入支出予算内訳

(単位：千円)

拠点 区分	サービス区分	H30年度 予算額	前年度 予算額	比較増減	備 考
法人運営事業	法人運営事務費	20,321	20,270	51	
	地域支援事業	28,857	26,897	1,960	新：おてこ隊事業
	結婚相談事業	972	972	0	
	くらしの相談事業	165	155	10	
	ボランティア事業	2,000	2,300	-300	
	福祉のまちづくり事業	20,550	18,660	1,890	福祉タクシー事業 +200万
	介護予防拠点施設管理事業	9,400	8,912	488	
	共同募金配分金事業	1,335	1,437	-102	
	北部地区結婚相談所事業	4,234	4,650	-416	
法人運営事業会計 計		87,834	84,253	3,581	
介護事業	居宅介護支援事業 (ケアマネ)	20,296	21,263	-967	
	訪問介護事業 (ヘルパー)	26,105	33,860	-7,755	
	通所介護事業 (ほほえみデイサービス)	59,281	66,814	-7,533	
	介護予防通所型サービスA (はつらつクラブ)	11,617	12,495	-878	
	障がい福祉ホームヘルプ事業	462	583	-121	
介護事業会計計		117,761	135,015	-17,254	
社会福祉事業合計		205,595	219,268	-13,673	

くらしの相談日程(前期)

4月26日(木)
5月28日(月)
6月26日(火)
7月26日(木)
8月27日(月)
9月26日(水)
会場「林里：はつらつ」
時間 午後7時から9時

主な年間事業予定日

5月27日(日)	介護者リフレッシュ	11月10日(土)	福祉まつり
6月2日(土)	飯伊障がい者スポーツ大会	11月25日(日)	介護者リフレッシュ
6月下旬	一人暮らし高齢者希望の旅	2月中旬	社協ゲートボール大会
7月初旬	身体障がい者希望の旅	2月24日(日)	介護者リフレッシュ
8月26日(日)	介護者リフレッシュ	3月初旬	健康と福祉のつどい
10月初旬	災害ボランティア立上訓練	随 時	理事会・評議員会
10月下旬	重度身体障がい者希望の旅	4・7・10・1月	社協報発行(年4回)

高齡者クラブ旅行記

浜松・蒲郡

竹島温泉の旅

2月27日～28日に、高齡者クラブでは、蒲郡竹島温泉へ行ってきました。

1日目、まずは浜松まで行き、スズキ歴史館を見ました。懐かしい車や、憧れのバイクなど、楽しく見学することができました。春華堂うなぎパイファクトリーでは、作っている行程を見学し、お土産をどつさり購入。その後愛知県へ向かい、豊川稲荷で参拝してから、ホテル竹島に到着しました。目の前に見える竹島は、穏やかな海に囲まれ、とても気持ちのよい景色でした。暑ささえ感じた1日目は、お酒もおいしく、海の幸に舌鼓をうち、皆さんにぎやかに楽しく過ごされていました。

2日目、蒲郡海鮮市場、めんたいパークとこなめへ。こども、どつさりとお土産を買い、バスのトランクルームはいっぱいで、帰途、豊丘村へ向かいました。

高齡者クラブの旅行は2年に1回予定されています。次回、また楽しい旅行を計画したいと思います。



おれんじカフェのご案内

おれんじカフェをご存知ですか？豊丘村でのおれんじカフェとは、認知症カフェ・けあらーずカフェの総称で、認知症の方と家族、介護者など、多くの皆様が集う場です。地域のなかで認知症の理解を深め、お互いに支え合う関係づくりを目指しています。お茶や交流を楽しむ以外に、専門職による相談や介護に関する情報交換の場として村内4ヶ所で開催しております。それぞれの日程については、広報とよおかに掲載をしています

のでご覧ください。

○温かサロン

(ジェイエー長野会主体)

第1火曜日 10時～12時

あぐりかわのにて開催

○よりみちカフェ(社協主体)

第1水曜日 10時～12時

旧図書館にて開催

○かわのカフェ

(宅老所どんつく主体)

第3日曜日 10時～12時

宅老所どんつくにて開催

○けあらーずカフェ

(社協主体)

第3木曜日 9時～11時

喫茶enにて開催

※ケアラーとは介護者をいいます。こちらは介護者専用

カフェとなります。

どのカフェも利用に関して

予約は必要ありませんが、利

用料として100円をいただ

いています。

ご不明な点は、社会福祉協

議会地域福祉課(担当宮下)

までお問い合わせください。



赤い羽根共同募金のお礼

平成29年度「赤い羽根共同募金」(10月～12月)のお願いに際しましては、多くの皆様からご協力をいただきありがとうございました。皆様からの善意の募金は、南・北小学校・中学校への助成金のほか、希望の旅・花づくり運動助成・ボランティア活動支援・広報の発行等福祉活動費に充てられます。

共同募金の実績

戸別募金	1,393件	1,346,810円
法人募金	26件	265,000円
職域募金等	11件	53,127円
合計		1,664,937円

生活・就労支援センター「まいさぽ」を

ご利用ください

生活困窮者の支援制度が平成27年度からスタートしました。

この制度は、経済的に困っている人、失業している人、引きこもりやニートで悩んでいる人など、生活や仕事の悩みを持つている方の支援を行うものです。

ひとりで悩まずお気軽にご相談ください。

連絡先

いいだ生活・

就労支援センター

(愛称 まいさぽ飯田)

電話 49-8830

飯田市高羽町6丁目1-3

豊丘村社協

電話 35-1122

職員異動

◎新任

(平成30年1月1日付)

総務課 小笠原 美香

◎正規職員(4月1日付)

指定通所介護事業所

上竹 はる奈

◎異動(4月1日付)

指定居宅介護支援事業所

兼指定訪問介護事業所

中島 伊智子



ボランティアセンターだより

No.25

豊丘村ボランティアセンター

豊丘村神稲3039-1

開館時間：平日午前9時～午後5時

休 館：土・日・祭日

TEL 35-1122 / FAX 35-1123

E-mail: vcenter-toyooka@mis.janis.or.jp

「飯伊ブロック ボランティア交流研究集会」が開催されました



3月3日、松川町で飯伊ブロックボランティア交流研究集会が開催され豊丘村からは40名近い方が参加されました。

飯田下伊那のボランティア団体の活動発表に元気をもらい、また、持ち寄り特産市場では各地の自慢の品にふれ、あたたかいおもてなしを受けました。豊丘村からは、「こぶし園」と「かあちゃん

の店」が出店してくださり、どちらも大盛況でした！

参加者の皆様同士が交流を深めることができ、有意義な一日となりました。



『豊丘村ボランティアの会』総会



3月20日、豊丘村ボランティアの会(会員98名)の総会が「ゆめあるて」で開催され33名の方が出席されました。

最初に、原豊子会長より「日頃の会員の皆さんの活動への感謝と、事業が順調に終了したこと」等のあいさつがあり、来賓の社会福祉協議会の片桐明会長からは、デイサービスセンターでの毎日のお茶入れボランティアやシーツ交換等の活動に対するお礼の言葉がありました。

議事後、社協から「豊丘村有償生活支援サービスおてこ隊」、「認知症に関する学習会」について説明がありました。そ

の後の学習会では、健康運動指導士の中塚裕佳理先生から介護予防の講習を受け、体と脳を大いに使った楽しい時間となりました。

平成4年に発足した「豊丘村ボランティアの会」ですが、会員数の減少や高齢化に伴い継続が困難となったため、今年度をもって本会は解散という形になりました。長年にわたり、社協をはじめ村内各地で活動して頂きありがとうございました。今後も各地区での活動を続けてくださいます。引き続き、よろしくお願い致します。



ボランティア活動保険のお知らせ

ボランティア活動中、または往復途上のケガや損害賠償責任を補償します。

補償期間は、加入日から平成31年3月31日までです。ボランティアセンターに登録していただいた皆様の保険料は豊丘村社協が負担いたします。(基本Aタイプひとり350円)

*ボランティア行事(サロン・昼食交流会等)の参加者のケガ等を補償する『行事用保険』の取り扱いもございます。

豊丘おてこ隊 会員募集中！

豊丘村有償生活支援サービス「豊丘おてこ隊」が4月から始まります。このサービスは、身の回りの困りごとの支援を必要とする高齢の方と支援者を、社協がおつなぎする支え合いの活動です。

詳しい支援内容や登録方法などは、4月に各戸配布してありますチラシをご覧ください。

地域の支え合いの力を、お待ちしております！

